

今回は、展示ホールを増やし規模を拡大して開催いたします！

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition



OPIE '25

理科学用途から産業用途まで／レーザー技術総合展示会

レーザーEXPO

特設 パワーレーザーフォーラムゾーン
レーザー照明・ディスプレイ／光無線給電ゾーン

レンズ設計・製造最新技術を一堂に会した専門展示会

レンズ設計・製造展

精密位置決め、測位、ドローン、LiDARの応用を拡げる

ポジショニングEXPO

宇宙・天文分野の最先端工学技術が集結

宇宙・天文光学EXPO

AI、IoT時代の使えるセンサと産業用カメラ

光と画像のセンサ& イメージングEXPO

紫外域から可視光・赤外域まで

光源・光学素子EXPO

大容量・高速・低消費電力通信を支えるデバイス、システムが集結

光通信・要素技術& 応用EXPO

2025 4.23(水) - 25(金) 10:00~17:00

パシフィコ横浜 展示ホール／アネックスホール

出展社
募集中

早割特典

2024年9月30日(月)までの

お申込で出展料 **5% OFF!**

後援(予定) (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／日本貿易振興機構(ジェトロ)
在日ドイツ商工会議所

インターナショナルパートナー(予定)

SPIE.

PHOTONICS MEDIA

同時開催

OPTICS & PHOTONICS International Congress

OPIC 2025

2025年4月21日(月)~25日(金) パシフィコ横浜 会議センター

統括主催: OPI協議会 <https://opicon.jp/>

事務局



株式会社 **オプトロニクス社**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-5 サンケンビル

TEL 03-3269-3550 E-mail: event@optronics.co.jp

<https://www.optronics.co.jp/>

OPIE (OPTICS & PHOTONICS International Exhibition) とは

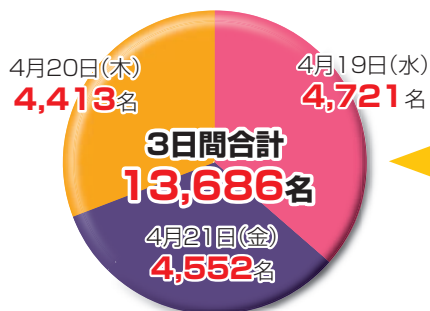
光関連の専門展示会としては国内最大級の規模を誇ります。毎年4月開催で新年度が始まるにあたり、研究開発・商品開発の課題を解決する為のソリューションを求めている技術者・購買関係者が来場されます。

同時に開催されている光関連国際会議OPIC（2024年は16の国際会議とプレナリーセッションで構成）からは多くの研究者が来場し、新しい用途、技術的課題などの活発なコミュニケーションの場として定着しています。

光の専門メディアであるオプトロニクス社が事務局運営し、展示テーマに強い興味を持った来場者を独自のネットワークを通じて集客致します。リピーターも多く、フォトニクス業界の動向をつかむ定点観測所としても業界で広く認知された展示会となっています。

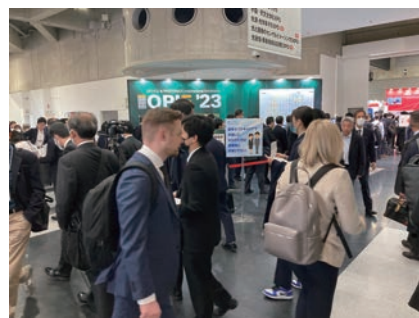
様々な分野の要素技術として不可欠な「光技術」。
光技術によるソリューションを求めて、
幅広い産業からキーマンが多数来場されます。

2023年実績 (来場者数・プロフィール)



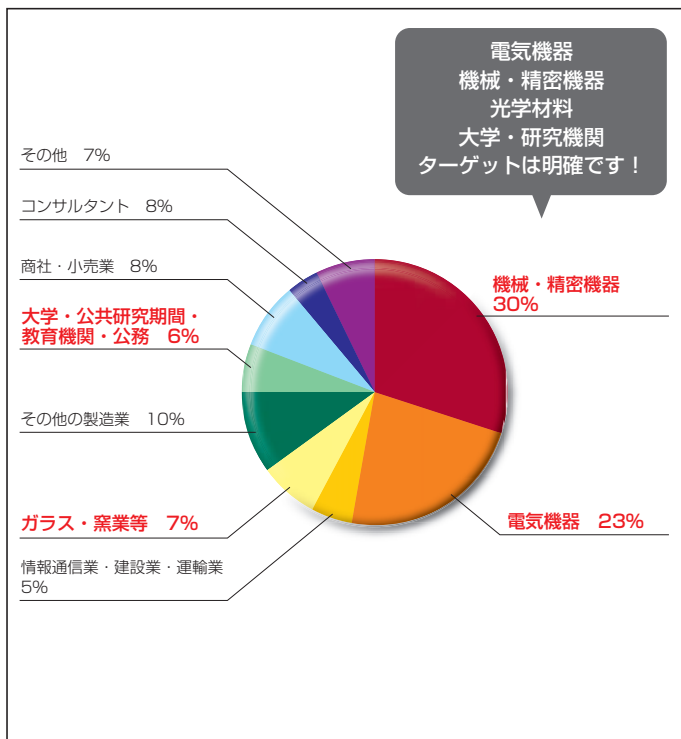
製品購入・導入に
関連する方が

69%

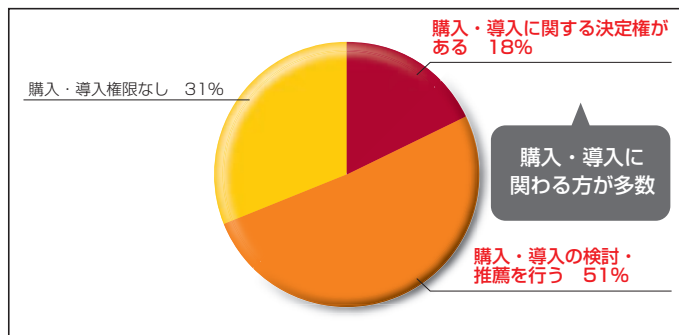


・同一人物の複数回による来場はカウントしていません。

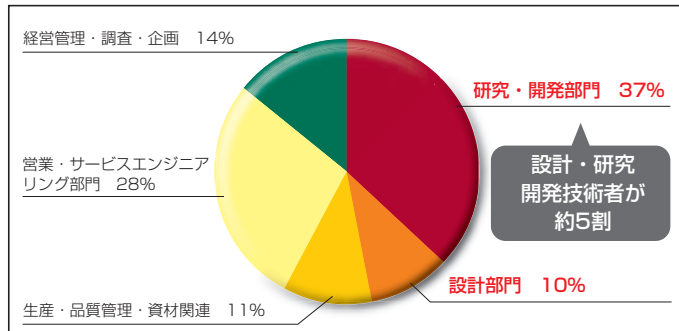
産業分野



製品購入・導入の意志決定権



職種



OPIE 開催概要

開催概要

名称	OPIE '25(OPTICS & PHOTONICS International Exhibition 2025)
会期	2025年4月23日(水)~25日(金)
会場	パシフィコ横浜 展示ホール、アネックスホール
主催	(一社)レーザー学会 NPO法人 日本フォトニクス協議会 他
後援(予定)	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)/(独)日本貿易振興機構/在日ドイツ商工会議所 <光通信・要素技術&応用EXPO 後援>超高速フォトニックネットワーク開発推進協議会
国際パートナー(予定)	SPIE/PHOTONICS MEDIA
OPIE協賛(予定)	(公社)応用物理学会/(公社)精密工学会/(公社)日本分光学会/(一社)日本光学会 (一社)日本ロボット学会/(一社)映像情報メディア学会/(一社)電子情報通信学会 (一社)日本光学硝子工業会/(一社)日本オプトメカトロニクス協会/(一財)光産業技術振興協会 レーザー輸入振興協会/(公財)レーザー技術総合研究所/NPO法人 光ファイバセンシング振興協会 日本光学測定機工業会/日本精密測定機器工業会/光学薄膜研究会/(一社)光融合技術協会 微小光学研究会(応用物理学会)/大阪大学レーザー科学研究所/(公社)日本技術士会 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所/OPTICA(旧OSA)/PIDA <光源・光学素子EXPO 協賛>(公社)応用物理学会 フォトニクス分科会
来場対象者	関連分野における大学・研究機関、企業の開発技術者、研究開発者および展示会併設特別セミナー参加者、 国際会議 OPIE2025参加者 他
来場者数	15,000名(予定)
入場料	無料(完全事前登録制)

募集要項

募集小間数	500小間
出展対象製品	WEBサイトにてご確認ください。
早割締切	2024年9月30日(月)
申込締切	2024年12月16日(月)
キャンセル	キャンセル規定につきましては別紙「出展規約」をご覧ください。

開催までのスケジュール ※助成金利用の場合は、ご相談ください。

No	項目	概要	日程
1	出展申込締切	早割締切 申込締切	2024年9月30日(月) 2024年12月16日(月)
2	小間位置選定	申込順に小間位置をご案内いたします。	
3	展示会出展マニュアル	PDFにて配布	2025年2月上旬~
4	出展情報登録	受付開始(出展社情報はWebサイトからのご登録) ※出展情報は展示会WEBサイトの他、一部を月刊OPTRONICS 4月号にも「特別企画」として掲載させていただきます。 ●月刊OPTRONICS 4月号への掲載締切...2025年2月下旬	2025年1月下旬~
5	各種提出書類	締切(車輦証・出展社証事前登録、電気工事、追加備品等) ※提出書類は出展マニュアルに在中	2025年3月上旬
6	案内状送付		2025年3月中旬
7	展示物搬入・装飾	※指定時間内に搬入していただきます。	2025年4月21日(月)・22日(火)
8	展示会開催初日	10:00~17:00	2025年4月23日(水)
9	展示会開催2日目	10:00~17:00	2025年4月24日(木)
10	展示会開催最終日	10:00~17:00	2025年4月25日(金)
11	展示物搬出・撤去	17:00~	2025年4月25日(金)



併設セミナー／併催イベント (2024年実績)

【併設セミナー】 聴講有料

■ レーザー基礎&応用技術セミナー

LE-1 レーザーの基礎

▼レーザーの基礎 ▼ファイバーレーザー事はじめ ▼高出力ファイバーレーザーの基礎と最新動向

LE-2 レーザー取扱いの基礎

▼レーザー安全の基本 ▼レーザービームの基礎と評価 ▼光学素子の選び方と取り扱い

LE-3 新時代のレーザー加工

▼高出力加工用レーザーと自動車応用～カーボンニュートラルへの対応 ▼短パルスレーザー加工の基礎(ナノ秒からフェムト秒まで) ▼高出力青色レーザーと青色/IRハイブリットレーザー加工への応用

LE-4 半導体レーザーとその応用

▼面発光レーザーフォトリソの進展—高速光インターコネクト, 3Dセンシングへ— ▼ウェーハレベルLD励起固体面発光レーザー ▼赤色/緑色/青色半導体レーザーとその応用

LE-5 中赤外・テラヘルツ波とその応用

▼テラヘルツ量子カスケードレーザーの最近の進展と応用への期待 ▼面発光型量子カスケードレーザーとその応用 ▼中赤外・量子カスケードレーザーとその応用

LE-6 光・レーザーによる給電技術と社会実装への期待

▼IoT端末から移動体まで対応する光無線給電 ▼光ファイバー給電の基礎・応用と最新動向 ▼トラッキング技術による光無線通信/給電の社会実装に向けた取り組み

■ レンズ設計・製造の基礎セミナー

LS-1 光学超入門

▼レンズ入門～数式を多用しない光学入門～ ▼光学機器入門

LS-2 光学評価入門

▼収差入門～収差の基本、収差図の見方を中心として～ ▼光学系性能評価入門～ MTF、分解能、波面収差～

LS-3 分かり易いDOE(回折光学素子)の基礎と応用

▼DOE(Diffractive Optical Element; 回折光学素子)入門 ▼DOEを応用した各種光学系

LS-4 活躍の場を広げる微小光学素子

▼微小光学素子(マイクロレンズ)の作製と応用 ▼誘電体メタサーフェス・メタレンズの設計・製造の基礎

LS-5 照明光学系の基礎と応用

▼照明で使う単位と実際の製品設計 ▼LED照明の多彩な応用 ▼LED照明光学系の光学設計

LS-6 VR/ARの光学系と事例

▼メタバース時代のVR/AR用HMDの現状と未来 ▼ホログラフィー技術を用いたコンタクトレンズディスプレイ ▼レーザ網膜投影技術: 医療ヘルスケアからXR応用まで

■ 光源・光学素子応用技術セミナー

LO-1 赤外線技術の基礎

▼赤外線の基礎 ▼中赤外コヒーレント光源の最前線 ▼赤外線イメージング技術の動向

LO-2 紫外線の基礎と応用

▼皮膚疾患に対する紫外線療法の基礎とUV-LEDの医療への応用 ▼紫外線光源と応用の最前線 ▼生体無害ウイルス不活化220-230nmLEDの開発

LO-3 赤外線の光学系の基礎

▼メタマテリアルと赤外線センシング技術 ▼赤外透過材料— 焼結法による赤外透過多結晶セラミックスの創製 — ▼赤外レンズ設計と活用

LO-4 紫外線の半導体製造技術

▼EUV光源開発の最新動向 ▼EUVからBeyondEUV ▼フォトマスク検査機へのEUV光源適用技術

LO-5 赤外線のアプリケーション

▼防衛分野における赤外線技術 ▼中赤外光および深紫外光を用いたヘルスケアモニタリング ▼自動車における赤外線センサ

LO-6 紫外線のアプリケーション

▼半導体分野におけるUVレーザー穴あけ加工 ▼光造形技術の最新動向 — 多様な造形技術・材料開発からマルチマテリアル造形まで— ▼有人下で使用するFar UV-Cの安全性と効果、今後の展開について

■ センサ&イメージング応用技術セミナー

SI-1 産業用カメラの最新動向 — TOF・車載・物体認識AI —

▼3D TOFカメラの基礎 — 距離計測原理と競合技術との比較、評価手法と応用など ▼車載イメージセンサの技術動向 ▼画像認識AIの基礎と活用事例

【併催イベント】 聴講無料

■ 第7回 TACMIコンソーシアム*シンポジウム

「最先端光源の開発」

* 高効率レーザープロセッシング推進コンソーシアム

■ 第7回 天田財団 レーザプロセッシング助成研究成果発表会

「レーザプロセッシングの医療・バイオ分野への応用」

■ 集積コムによる通信コンソーシアム(Com²)講演会

「第三世代光コム「マイクロ光コム」が切り拓く次世代光技術」

■ 光産業技術振興協会

2024年度 光技術動向・光産業動向セミナー

* 賛助会員企業は無料

■ 応用物理学会フォトリソ分科会主催セミナー

「光AI・光コンピューティング」

■ 特別セミナー

「自動車に应用される光センサ・光技術」 聴講有料

■ オープンセミナー

「高性能・高機能化が進むイメージセンサと広がる応用 — 波長・ノイズ・距離・時間・セキュリティ」

■ 光通信技術セミナー

「商用化が見えてきた光空間多重通信技術 — 現状と将来」

■ オープンセミナー

「NICT(情報通信研究機構)の研究者が語る最新研究」

■ パワーレーザー DXプラットフォームシンポジウム

「多様な利用者によるパワーレーザー施設の利活用に向けて」

■ Thuringia and Berlin Pavilion Workshop

「Photonics and Sensing Innovation from Thuringia and Berlin. Opportunities for cooperation.」

■ 宇宙・天文光学 特別技術セミナー

■ 出展社セミナー

出展形態 / 料金 リーズナブルな価格でご出展いただけます。

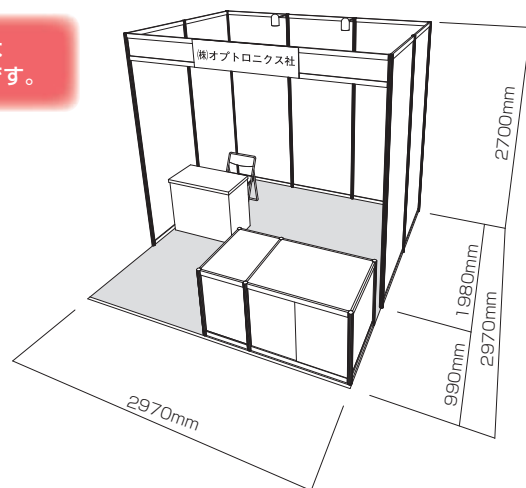
パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。角小間をご希望の場合は1角につき¥50,000 (税込¥55,000) 加算されます。角小間のご希望は複数小間でのお申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承ください。

A 出展料以外の経費が抑えられるパッケージブース

(装飾済) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥490,000 (税込¥539,000)
一般	¥510,000 (税込¥561,000)

リーズナブルな
価格設定でお薦めです。



- ・w900 × d450 × h750 mmの受付台 (白) : 1台
- ・w1485 × d700 × h750 mmの展示台 (白) : 1台
- ・カーペット敷き
- ・社名板
- ・パラペット
- ・アームスポット : 2灯
- ・100V (300W) コンセント
- ・パイプ椅子 : 1脚

隣との境界は、w1980 × h2700 mmのサイドパネルで仕切られます。バックパネルはw2970 × h2700 mm。カーペットはシックな色柄で統一仕上げ。標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出展社のご負担になります。

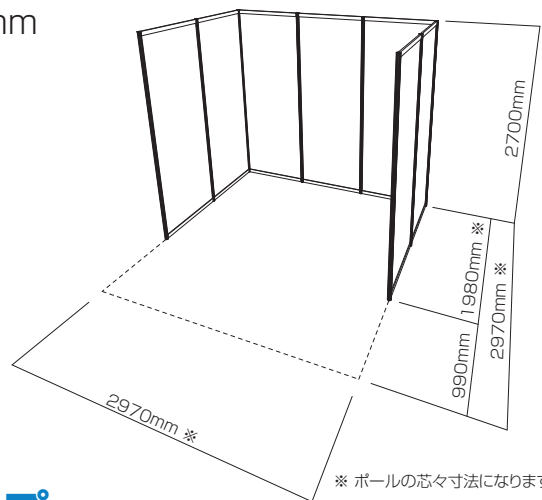
B 独自装飾が可能なスペース小間

(装飾無し) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥400,000 (税込¥440,000)
一般	¥420,000 (税込¥462,000)

基礎壁以外のカーペット、展示台などの備品及び電気設備は一切ありません。事務局にてご用意する基礎壁 (バックパネル、側壁) はシステムパネルとなります。装飾有効寸法は<w2930mm × d2950mm × h2700mm>となります。なお、独立小間の場合は基礎壁は設置されません。装飾有効寸法は<w2970mm × d2970mm × h2700mm>となります。

※装飾デザインもご相談に応じます。
お気軽にご連絡ください。



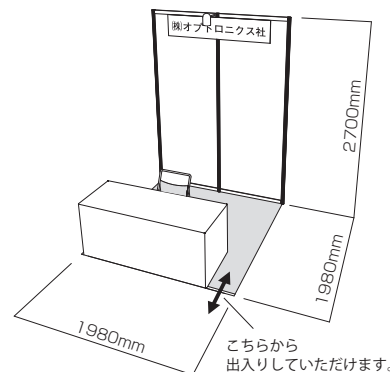
C 低コストでシンプルなテーブルトップ

(装飾済) ブース仕様：w1980 × d1980 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥260,000 (税込¥286,000)
一般	¥280,000 (税込¥308,000)

- ・テーブル (w1500 × d750 × h700 mm、白布仕上) : 1台
- ・社名板
- ・アームスポット : 1灯
- ・100V (200W) コンセント
- ・パイプ椅子1脚
- ・カーペット敷き

上記標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出展社のご負担になります。



出展申込書

早割締切

2024年9月30日(月)

申込締切

2024年12月16日(月)

※但し、期日前でも出展スペースが無くなり次第締切させていただきます。

別紙の「出展規約」(<https://www.opie.jp/rule.pdf>)をお読みの上、申込み下さい。本申込書をいただいた時点で、「出展規約」に同意したものとみなします。

1 出展される展示会をお選び下さい。特設ゾーンでの出展をご希望の場合、ゾーンにチェックを付けてください。

- | | | | |
|--|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> レーザーEXPO
・パワーレーザーフォーラムゾーン <input type="checkbox"/>
・レーザー照明・ディスプレイ/
光無線給電ゾーン <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> レンズ設計・製造展
<input type="checkbox"/> ポジショニングEXPO | <input type="checkbox"/> 宇宙・天文光学EXPO
<input type="checkbox"/> 光と画像のセンサ&
イメージングEXPO | <input type="checkbox"/> 光源・光学素子EXPO
<input type="checkbox"/> 光通信・要素技術&
応用EXPO |
|--|--|--|--|

2 小間タイプをお選びの上、出展小間数および合計料金をご記入下さい。

出展料	※パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。ご希望の場合は角小間欄の <input type="checkbox"/> にチェックして下さい。 1角につき¥50,000(税込¥55,000)加算されます。		申込小間数	角小間
A パッケージブース [※] (装飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥490,000(税込¥539,000)	小間	<input type="checkbox"/>
	一般	¥510,000(税込¥561,000)	小間	<input type="checkbox"/>
B スペース小間 [※] (装飾なし)	主催/協賛団体法人会員	¥400,000(税込¥440,000)	小間	<input type="checkbox"/>
	一般	¥420,000(税込¥462,000)	小間	<input type="checkbox"/>
角小間料金 ¥50,000(税込¥55,000) / 1角 ※角小間のご希望は複数小間での申込者に限りです。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承下さい。				
C テーブルトップ(装飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥260,000(税込¥286,000)	小間	—
	一般	¥280,000(税込¥308,000)	小間	—
出展料金合計(税込) ¥			※2024年9月30日(月)までにお申込みをいただいた場合は、上記金額より5%割引させていただきます。	

3 出展予定製品をご記入下さい。

4 出展申込者/出展担当者 ※出展申込者と同じ場合はご記入は不要です。

申込日 年 月 日

会社/ 団体名	和文				
	英文				
住所	〒				
出展 申込者	氏名	印	部署名		
	TEL	FAX	E-mail		
出展 [※] 担当者	氏名	部署名			
	TEL	FAX	E-mail		

・消費税は、イベント開催時の税率が適用されます。お申込みが税率変更前の場合、差額は追加請求させていただきます。
・出展お申込みをいただきましたら請求書を発行いたします。お支払い期限は、請求書の日付けの翌月末となります。

【出展申込後のキャンセル】申込後のキャンセルは原則として認められません。ただし主催者が取消事由を認めた場合は、規定の取消料をお支払いいただくことでキャンセルをすることができます。

＜出展取消規定＞ 申込日~2024年9月30日(月) … 出展料の50%が取消料
2024年10月1日(火)以降 … 出展料の全額が取消料

その他の規定につきましては別紙「出展規約」をご確認下さい。

FAXまたはご郵送でお申込み下さい。なお、郵送される場合は、必ず控を保存して下さい。

FAX申込先: 03-5229-7253